平成 29 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　岩手県　　総務省

― 目次 ―

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	大船渡病院	3
-	釜石病院	4
-	宮古病院	5
-	胆沢病院	6
-	磐井病院	7
-	遠野病院	8
-	高田病院	9
-	久慈病院	10
-	江刺病院	11
-	千厩病院	12
-	中部病院	13
-	二戸病院	14
-	一戸病院	15
-	大槌病院	16
-	山田病院	17
-	軽米病院	18
-	大東病院	19
-	東和病院	20
-	南光病院	21
盛岡市	盛岡市立病院	22
一関市	一関市国保藤沢病院	23
八幡平市	八幡平市国民健康保険西根病院	24
奥州市	奥州市総合水沢病院	25
奥州市	奥州市国民健康保険まごころ病院	26
葛巻町	国保葛巻病院	27
西和賀町	町立西和賀さわうち病院	28
洋野町	国保種市病院	29

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	53,660 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	28	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	685	77.3	78.2	77.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	77.3	78.2	77.5
平均在院日数（一般病床のみ）		12.1	12.0	11.8

設立団体の状況		
人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	100.0
修正医業収支金額 (千円)	21,151,880

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,212,561	2,403,778
資本勘定繰入	865,475	865,475
計	3,078,036	3,269,253

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,096,389			
1 経常収益	24,096,389			
(1) 医業収益	21,667,398			
① 入院収益	14,513,849			
② 外来収益	6,083,033			
診療収入計	20,596,882			
③ その他医業収益	1,070,516			
(うち他会計負担金)	515,518			
(2) 医業外収益	2,428,991			
(うち国・都道府県補助金)	72,103			
(うち他会計補助・負担金)	1,888,260			
(うち長期前受金戻入)	246,289			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,117,774			
2 経常費用	22,117,774			
(1) 医業費用	21,145,489			
① 職員給与費	10,496,638	48.4	55.9	50.2
② 材料費	7,233,673	33.4	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,430,165	11.2	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,678,797	21.6	11.1	12.9
③ 減価償却費	782,614	3.6	9.2	8.3
④ 経費	2,471,366	11.4	23.2	20.7
(うち委託料)	1,038,836	4.8	11.2	11.4
⑤ 研究研修費	99,867			
⑥ 資産減耗費	61,331			
(2) 医業外費用	972,285			
(うち支払利息)	138,423	0.6	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	1,978,615			
損益 純損益	1,978,615			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.9		98.0	99.7
医業収支比率	102.5		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	11.1		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	98.1		85.9	90.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大船渡病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,805 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	370	58.9	61.7	65.5
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	33.0	40.3	49.7
感染症	4	-	-	-
計	489	51.9	55.6	60.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.6	13.5	13.4

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	82.4
修正医業収支金額 (千円)	6,615,476

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,222,104			
1 経常収益	8,222,104			
(1) 医業収益	7,027,872			
① 入院収益	4,006,611			
② 外来収益	2,257,675			
診療収入計	6,264,286			
③ その他医業収益	763,586			
(うち他会計負担金)	412,396			
(2) 医業外収益	1,194,232			
(うち国・都道府県補助金)	44,094			
(うち他会計補助・負担金)	997,710			
(うち長期前受金戻入)	113,447			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,576,798			
2 経常費用	8,576,798			
(1) 医業費用	8,024,814			
① 職員給与費	4,632,322	65.9	55.9	55.2
② 材料費	1,744,807	24.8	24.0	25.7
(うち薬品費)	794,295	11.3	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	884,153	12.6	11.1	12.3
③ 減価償却費	412,387	5.9	9.2	8.5
④ 経費	1,193,320	17.0	23.2	19.0
(うち委託料)	504,967	7.2	11.2	9.1
⑤ 研究研修費	38,941			
⑥ 資産減耗費	3,037			
(2) 医業外費用	551,984			
(うち支払利息)	242,703	3.5	1.7	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-354,694			
損益 純損益	-354,694			
累積欠損金	4,494,742			
経常収支比率	95.9		98.0	98.4
医業収支比率	87.6		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	20.1		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	17.2		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	79.4		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,325,892	1,410,106
資本勘定繰入	666,483	810,338
計	1,992,375	2,220,444

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	釜石病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,426 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災　輪
診療科数	17	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	272	65.5	72.8	68.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	272	65.5	72.8	68.9
平均在院日数（一般病床のみ）		16.3	17.2	16.0

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.7
修正医業収支金額 (千円)	4,014,016

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	514,748	550,589
資本勘定繰入	147,759	147,759
計	662,507	698,348

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,774,672			
1 経常収益	4,774,672			
(1) 医業収益	4,163,403			
① 入院収益	2,466,311			
② 外来収益	1,348,810			
診療収入計	3,815,121			
③ その他医業収益	348,282			
(うち他会計負担金)	149,387			
(2) 医業外収益	611,269			
(うち国・都道府県補助金)	31,714			
(うち他会計補助・負担金)	401,202			
(うち長期前受金戻入)	152,942			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,913,443			
2 経常費用	4,913,443			
(1) 医業費用	4,740,232			
① 職員給与費	2,709,040	65.1	55.9	59.2
② 材料費	1,034,257	24.8	24.0	19.6
(うち薬品費)	453,636	10.9	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	538,707	12.9	11.1	9.2
③ 減価償却費	281,103	6.8	9.2	10.4
④ 経費	695,983	16.7	23.2	27.3
(うち委託料)	276,075	6.6	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	17,369			
⑥ 資産減耗費	2,480			
(2) 医業外費用	173,211			
(うち支払利息)	31,013	0.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-138,771			
損益 純損益	-138,771			
累積欠損金	1,543,329			
経常収支比率	97.2		98.0	96.1
医業収支比率	87.8		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	86.0		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	宮古病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,890 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	323	66.9	67.5	71.8
療養	-	-	-	-
結核	10	6.1	14.4	10.4
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	337	64.4	65.1	69.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.9	13.7	14.0

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	86.0
修正医業収支金額 (千円)	5,120,472

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	736,585	821,864
資本勘定繰入	556,725	556,725
計	1,293,310	1,378,589

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,273,348			
1 経常収益	6,273,348			
(1) 医業収益	5,344,948			
① 入院収益	3,322,480			
② 外来収益	1,581,867			
診療収入計	4,904,347			
③ その他医業収益	440,601			
(うち他会計負担金)	224,476			
(2) 医業外収益	928,400			
(うち国・都道府県補助金)	55,660			
(うち他会計補助・負担金)	597,388			
(うち長期前受金戻入)	180,819			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,249,725			
2 経常費用	6,249,725			
(1) 医業費用	5,953,237			
① 職員給与費	3,282,802	61.4	55.9	56.9
② 材料費	1,220,645	22.8	24.0	24.2
(うち薬品費)	526,711	9.9	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	647,221	12.1	11.1	11.7
③ 減価償却費	437,423	8.2	9.2	9.5
④ 経費	985,455	18.4	23.2	21.8
(うち委託料)	394,411	7.4	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	21,768			
⑥ 資産減耗費	5,144			
(2) 医業外費用	296,488			
(うち支払利息)	80,224	1.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	23,623			
損益 純損益	23,623			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		98.0	96.3
医業収支比率	89.8		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	13.1		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	87.2		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	胆沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,425 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	337	82.2	79.9	80.3
療養	-	-	-	-
結核	9	8.1	24.3	23.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	80.3	78.5	78.8
平均在院日数（一般病床のみ）		11.0	11.5	11.5

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	96.7
修正医業収支金額 (千円)	8,384,502

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	855,509	926,027
資本勘定繰入	671,303	677,184
計	1,526,812	1,603,211

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,580,667			
1 経常収益	9,580,667			
(1) 医業収益	8,624,833			
① 入院収益	5,739,057			
② 外来収益	2,508,444			
診療収入計	8,247,501			
③ その他医業収益	377,332			
(うち他会計負担金)	240,331			
(2) 医業外収益	955,834			
(うち国・都道府県補助金)	32,157			
(うち他会計補助・負担金)	685,696			
(うち長期前受金戻入)	185,512			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,186,706			
2 経常費用	9,186,706			
(1) 医業費用	8,673,395			
① 職員給与費	4,738,488	54.9	55.9	56.9
② 材料費	2,311,665	26.8	24.0	24.2
(うち薬品費)	947,044	11.0	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,311,074	15.2	11.1	11.7
③ 減価償却費	454,816	5.3	9.2	9.5
④ 経費	1,125,783	13.1	23.2	21.8
(うち委託料)	441,252	5.1	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	37,065			
⑥ 資産減耗費	5,578			
(2) 医業外費用	513,311			
(うち支払利息)	173,353	2.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	393,961			
損益 純損益	393,961			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.3		98.0	96.3
医業収支比率	99.4		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	94.2		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	磐井病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,701 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	305	80.4	81.1	80.9
療養	-	-	-	-
結核	10	1.9	4.4	6.7
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	77.9	78.6	78.6
平均在院日数（一般病床のみ）		10.5	10.4	10.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.6
修正医業収支金額 (千円)	7,085,835

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	891,701	1,018,521
資本勘定繰入	498,868	498,868
計	1,390,569	1,517,389

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,293,963			
1 経常収益	8,293,963			
(1) 医業収益	7,356,734			
① 入院収益	4,590,518			
② 外来収益	2,037,530			
診療収入計	6,628,048			
③ その他医業収益	728,686			
(うち他会計負担金)	270,899			
(2) 医業外収益	937,229			
(うち国・都道府県補助金)	49,254			
(うち他会計補助・負担金)	747,622			
(うち長期前受金戻入)	106,266			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,137,614			
2 経常費用	8,137,614			
(1) 医業費用	7,652,885			
① 職員給与費	4,520,642	61.4	55.9	56.9
② 材料費	1,793,360	24.4	24.0	24.2
(うち薬品費)	792,374	10.8	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	949,104	12.9	11.1	11.7
③ 減価償却費	378,906	5.2	9.2	9.5
④ 経費	913,289	12.4	23.2	21.8
(うち委託料)	387,076	5.3	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	36,603			
⑥ 資産減耗費	10,085			
(2) 医業外費用	484,729			
(うち支払利息)	200,713	2.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	156,349			
損益 純損益	156,349			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.9		98.0	96.3
医業収支比率	96.1		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.3		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	12.3		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	89.4		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	遠野病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,763 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	13	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	177	50.9	55.9	58.6
療養	-	-	-	-
結核	20	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	199	45.2	49.7	52.1
平均在院日数（一般病床のみ）		17.4	18.4	19.4

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	78.2
修正医業収支金額 (千円)	2,104,201

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	286,807	307,248
資本勘定繰入	96,481	99,775
計	383,288	407,023

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,456,236			
1 経常収益	2,456,236			
(1) 医業収益	2,166,305			
① 入院収益	938,182			
② 外来収益	1,088,377			
診療収入計	2,026,559			
③ その他医業収益	139,746			
(うち他会計負担金)	62,104			
(2) 医業外収益	289,931			
(うち国・都道府県補助金)	8,505			
(うち他会計補助・負担金)	245,144			
(うち長期前受金戻入)	27,102			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,808,275			
2 経常費用	2,808,275			
(1) 医業費用	2,691,453			
① 職員給与費	1,587,979	73.3	55.9	59.8
② 材料費	576,810	26.6	24.0	17.7
(うち薬品費)	397,736	18.4	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	179,032	8.3	11.1	8.0
③ 減価償却費	137,811	6.4	9.2	10.4
④ 経費	381,526	17.6	23.2	31.2
(うち委託料)	182,332	8.4	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	6,252			
⑥ 資産減耗費	1,075			
(2) 医業外費用	116,822			
(うち支払利息)	18,953	0.9	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-352,039			
損益 純損益	-352,039			
累積欠損金	6,179,399			
経常収支比率	87.5		98.0	96.3
医業収支比率	80.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.5		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	14.2		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	12.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	76.5		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	高田病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,265 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	60	45.7	44.7	60.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	45.7	44.7	60.8
平均在院日数（一般病床のみ）		18.2	19.8	17.3

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	47.1
修正医業収支金額 (千円)	484,259

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	262,264	268,217
資本勘定繰入	40,245	63,679
計	302,509	331,896

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	815,142			
1 経常収益	815,142			
(1) 医業収益	505,129			
① 入院収益	186,209			
② 外来収益	265,067			
診療収入計	451,276			
③ その他医業収益	53,853			
(うち他会計負担金)	20,870			
(2) 医業外収益	310,013			
(うち国・都道府県補助金)	42,571			
(うち他会計補助・負担金)	247,347			
(うち長期前受金戻入)	16,803			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,068,983			
2 経常費用	1,068,983			
(1) 医業費用	1,028,561			
① 職員給与費	731,765	144.9	55.9	69.4
② 材料費	68,584	13.6	24.0	17.1
(うち薬品費)	16,219	3.2	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,365	10.4	11.1	5.8
③ 減価償却費	33,772	6.7	9.2	11.6
④ 経費	188,030	37.2	23.2	31.2
(うち委託料)	85,473	16.9	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	5,429			
⑥ 資産減耗費	981			
(2) 医業外費用	40,422			
(うち支払利息)	10,536	2.1	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-253,841			
損益 純損益	-253,841			
累積欠損金	5,822,459			
経常収支比率	76.3		98.0	98.0
医業収支比率	49.1		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	32.9		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	53.1		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	32.9		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	51.2		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	久慈病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,563 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	287	59.8	64.7	58.3
療養	43	62.4	66.7	60.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	334	59.4	64.2	57.9
平均在院日数（一般病床のみ）		12.7	12.8	13.1

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	83.4
修正医業収支金額 (千円)	5,474,339

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	836,040	899,803
資本勘定繰入	554,998	664,861
計	1,391,038	1,564,664

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,635,792			
1 経常収益	6,635,792			
(1) 医業収益	5,800,292			
① 入院収益	3,279,095			
② 外来収益	2,007,451			
診療収入計	5,286,546			
③ その他医業収益	513,746			
(うち他会計負担金)	325,953			
(2) 医業外収益	835,500			
(うち国・都道府県補助金)	28,370			
(うち他会計補助・負担金)	573,850			
(うち長期前受金戻入)	180,708			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,953,831			
2 経常費用	6,953,831			
(1) 医業費用	6,565,708			
① 職員給与費	3,678,363	63.4	55.9	56.9
② 材料費	1,417,435	24.4	24.0	24.2
(うち薬品費)	586,038	10.1	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	793,028	13.7	11.1	11.7
③ 減価償却費	398,185	6.9	9.2	9.5
④ 経費	1,014,670	17.5	23.2	21.8
(うち委託料)	374,624	6.5	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	29,723			
⑥ 資産減耗費	27,332			
(2) 医業外費用	388,123			
(うち支払利息)	150,090	2.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-318,039			
損益 純損益	-318,039			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.4		98.0	96.3
医業収支比率	88.3		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	15.5		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	82.5		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	江刺病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	10,529 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	122	51.9	58.6	65.3
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	137	46.5	52.6	58.5
平均在院日数（一般病床のみ）		18.1	17.9	17.5

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	63.4
修正医業収支金額 (千円)	1,175,194

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	502,452	514,900
資本勘定繰入	75,878	75,878
計	578,330	590,778

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,720,025			
1 経常収益	1,720,025			
(1) 医業収益	1,204,982			
① 入院収益	683,272			
② 外来収益	463,189			
診療収入計	1,146,461			
③ その他医業収益	58,521			
(うち他会計負担金)	29,788			
(2) 医業外収益	515,043			
(うち国・都道府県補助金)	5,546			
(うち他会計補助・負担金)	485,112			
(うち長期前受金戻入)	16,449			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,924,694			
2 経常費用	1,924,694			
(1) 医業費用	1,853,455			
① 職員給与費	1,248,306	103.6	55.9	59.8
② 材料費	214,791	17.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	105,506	8.8	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	102,465	8.5	11.1	8.0
③ 減価償却費	81,889	6.8	9.2	10.4
④ 経費	295,289	24.5	23.2	31.2
(うち委託料)	144,650	12.0	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	8,559			
⑥ 資産減耗費	4,621			
(2) 医業外費用	71,239			
(うち支払利息)	11,210	0.9	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-204,669			
損益 純損益	-204,669			
累積欠損金	6,442,997			
経常収支比率	89.4		98.0	96.3
医業収支比率	65.0		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	29.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	42.7		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	29.9		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	62.6		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	千厩病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,740 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	148	80.2	70.4	61.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	152	78.1	68.7	59.9
平均在院日数（一般病床のみ）		23.4	23.7	22.8

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	74.7
修正医業収支金額 (千円)	2,149,757

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	341,044	357,815
資本勘定繰入	277,129	277,129
計	618,173	634,944

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,592,533			
1 経常収益	2,592,533			
(1) 医業収益	2,217,175			
① 入院収益	1,386,962			
② 外来収益	711,601			
診療収入計	2,098,563			
③ その他医業収益	118,612			
(うち他会計負担金)	67,418			
(2) 医業外収益	375,358			
(うち国・都道府県補助金)	14,212			
(うち他会計補助・負担金)	290,397			
(うち長期前受金戻入)	63,218			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,039,852			
2 経常費用	3,039,852			
(1) 医業費用	2,878,236			
① 職員給与費	1,882,112	84.9	55.9	59.8
② 材料費	313,407	14.1	24.0	17.7
(うち薬品費)	113,774	5.1	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	199,579	9.0	11.1	8.0
③ 減価償却費	185,832	8.4	9.2	10.4
④ 経費	483,196	21.8	23.2	31.2
(うち委託料)	209,988	9.5	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	13,292			
⑥ 資産減耗費	397			
(2) 医業外費用	161,616			
(うち支払利息)	82,918	3.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-447,319			
損益 純損益	-447,319			
累積欠損金	3,639,809			
経常収支比率	85.3		98.0	96.3
医業収支比率	77.0		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	16.1		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	13.8		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	73.5		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	中部病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透 未 訓 ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,836 ㎡	指定病院の状況	救 臨 が 災 地 輪
診療科数	25	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	414	85.9	85.1	82.7
療養	-	-	-	-
結核	20	5.4	4.4	11.0
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	82.2	81.4	79.4
平均在院日数（一般病床のみ）		10.0	10.6	10.4

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	103.1
修正医業収支金額 (千円)	11,863,001

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,323,173	1,441,191
資本勘定繰入	712,903	712,903
計	2,036,076	2,154,094

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,577,572			
1 経常収益	13,577,572			
(1) 医業収益	12,135,618			
① 入院収益	7,890,734			
② 外来収益	3,531,342			
診療収入計	11,422,076			
③ その他医業収益	713,542			
(うち他会計負担金)	272,617			
(2) 医業外収益	1,441,954			
(うち国・都道府県補助金)	51,526			
(うち他会計補助・負担金)	1,168,574			
(うち長期前受金戻入)	163,659			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,842,683			
2 経常費用	12,267,073			
(1) 医業費用	11,508,390			
① 職員給与費	6,074,949	50.1	55.9	55.2
② 材料費	3,502,225	28.9	24.0	25.7
(うち薬品費)	1,460,151	12.0	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,967,272	16.2	11.1	12.3
③ 減価償却費	528,495	4.4	9.2	8.5
④ 経費	1,348,643	11.1	23.2	19.0
(うち委託料)	509,773	4.2	11.2	9.1
⑤ 研究研修費	49,329			
⑥ 資産減耗費	4,749			
(2) 医業外費用	758,683			
(うち支払利息)	251,535	2.1	1.7	1.6
(3) 特別損失	575,610			
損益 経常損益	1,310,499			
損益 純損益	734,889			
累積欠損金	2,702,149			
経常収支比率	110.7		98.0	98.4
医業収支比率	105.5		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	11.9		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	98.9		85.9	88.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	二戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,563 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災　輪
診療科数	18	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	253	60.8	57.6	58.1
療養	-	-	-	-
結核	10	-	0.1	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	263	58.7	55.7	56.3
平均在院日数（一般病床のみ）		13.1	12.1	12.5

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	79.5
修正医業収支金額 (千円)	4,453,367

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	680,132	778,031
資本勘定繰入	564,542	564,542
計	1,244,674	1,342,573

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,432,327			
1 経常収益	5,432,327			
(1) 医業収益	4,668,809			
① 入院収益	2,741,895			
② 外来収益	1,419,489			
診療収入計	4,161,384			
③ その他医業収益	507,425			
(うち他会計負担金)	215,442			
(2) 医業外収益	763,518			
(うち国・都道府県補助金)	50,374			
(うち他会計補助・負担金)	562,589			
(うち長期前受金戻入)	124,236			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,945,045			
2 経常費用	5,945,045			
(1) 医業費用	5,599,360			
① 職員給与費	3,393,792	72.7	55.9	59.2
② 材料費	974,475	20.9	24.0	19.6
(うち薬品費)	395,097	8.5	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	544,352	11.7	11.1	9.2
③ 減価償却費	365,716	7.8	9.2	10.4
④ 経費	841,429	18.0	23.2	27.3
(うち委託料)	341,709	7.3	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	20,317			
⑥ 資産減耗費	3,631			
(2) 医業外費用	345,685			
(うち支払利息)	167,016	3.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-512,718			
損益 純損益	-512,718			
累積欠損金	4,806,188			
経常収支比率	91.4		98.0	96.1
医業収支比率	83.4		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	16.7		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	14.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	78.3		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	一戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,774 ㎡	指定病院の状況	救　感
診療科数	12	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	48	67.7	63.0	64.3
療養	47	51.3	64.9	57.1
結核	-	-	-	-
精神	225	55.1	63.3	72.3
感染症	4	-	-	-
計	324	55.7	62.7	68.0
平均在院日数（一般病床のみ）		18.1	18.2	17.8

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	53.2
修正医業収支金額 (千円)	1,452,310

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	921,770	954,798
資本勘定繰入	265,706	265,706
計	1,187,476	1,220,504

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,466,013			
1 経常収益	2,466,013			
(1) 医業収益	1,505,277			
① 入院収益	1,051,875			
② 外来収益	355,926			
診療収入計	1,407,801			
③ その他医業収益	97,476			
(うち他会計負担金)	52,967			
(2) 医業外収益	960,736			
(うち国・都道府県補助金)	5,944			
(うち他会計補助・負担金)	901,831			
(うち長期前受金戻入)	31,752			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,972,161			
2 経常費用	2,972,161			
(1) 医業費用	2,730,634			
① 職員給与費	1,905,051	126.6	55.9	56.9
② 材料費	130,630	8.7	24.0	24.2
(うち薬品費)	83,962	5.6	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,572	3.1	11.1	11.7
③ 減価償却費	134,687	8.9	9.2	9.5
④ 経費	545,627	36.2	23.2	21.8
(うち委託料)	291,303	19.4	11.2	10.7
⑤ 研究研修費	12,459			
⑥ 資産減耗費	2,180			
(2) 医業外費用	241,527			
(うち支払利息)	97,651	6.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-506,148			
損益 純損益	-506,148			
累積欠損金	16,370,607			
経常収支比率	83.0		98.0	96.3
医業収支比率	55.1		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	38.7		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	63.4		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	38.7		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	50.8		85.9	85.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大槌病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,352 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%･日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	50	59.0	49.1	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	59.0	49.1	-
平均在院日数（一般病床のみ）		27.7	26.6	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	38.0
修正医業収支金額 (千円)	362,100

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	315,514	320,043
資本勘定繰入	51,275	51,275
計	366,789	371,318

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	862,739			
1 経常収益	862,739			
(1) 医業収益	367,676			
① 入院収益	204,965			
② 外来収益	146,785			
診療収入計	351,750			
③ その他医業収益	15,926			
(うち他会計負担金)	5,576			
(2) 医業外収益	495,063			
(うち国・都道府県補助金)	32			
(うち他会計補助・負担金)	314,467			
(うち長期前受金戻入)	176,056			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	996,268			
2 経常費用	996,268			
(1) 医業費用	952,587			
① 職員給与費	587,931	159.9	55.9	69.4
② 材料費	50,782	13.8	24.0	17.1
(うち薬品費)	25,301	6.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,513	6.1	11.1	5.8
③ 減価償却費	177,015	48.1	9.2	11.6
④ 経費	134,001	36.4	23.2	31.2
(うち委託料)	66,401	18.1	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	2,819			
⑥ 資産減耗費	39			
(2) 医業外費用	43,681			
(うち支払利息)	19,395	5.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-133,529			
損益 純損益	-133,529			
累積欠損金	4,184,145			
経常収支比率	86.6		98.0	98.0
医業収支比率	38.6		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	37.1		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	87.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	37.1		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	54.5		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	山田病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,529 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	50	44.1	34.2	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	44.1	34.2	-
平均在院日数（一般病床のみ）		18.0	16.3	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	43.3
修正医業収支金額 (千円)	354,913

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	161,070	163,853
資本勘定繰入	32,908	32,908
計	193,978	196,761

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	670,309			
1 経常収益	670,309			
(1) 医業収益	359,018			
① 入院収益	182,004			
② 外来収益	164,130			
診療収入計	346,134			
③ その他医業収益	12,884			
(うち他会計負担金)	4,105			
(2) 医業外収益	311,291			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	159,748			
(うち長期前受金戻入)	145,116			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	865,683			
2 経常費用	865,683			
(1) 医業費用	818,947			
① 職員給与費	513,056	142.9	55.9	69.4
② 材料費	30,437	8.5	24.0	17.1
(うち薬品費)	10,043	2.8	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,895	5.0	11.1	5.8
③ 減価償却費	149,738	41.7	9.2	11.6
④ 経費	122,526	34.1	23.2	31.2
(うち委託料)	57,405	16.0	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	2,746			
⑥ 資産減耗費	444			
(2) 医業外費用	46,736			
(うち支払利息)	24,582	6.8	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-195,374			
損益 純損益	-195,374			
累積欠損金	4,006,045			
経常収支比率	77.4		98.0	98.0
医業収支比率	43.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	24.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	45.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	24.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	58.5		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	軽米病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	6,521 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	54	71.8	71.5	71.5
療養	45	62.0	62.1	62.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	67.4	67.5	67.4
平均在院日数（一般病床のみ）		18.6	17.6	16.2

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	68.7
修正医業収支金額 (千円)	767,784

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	285,447	291,350
資本勘定繰入	63,079	63,079
計	348,526	354,429

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,083,377			
１ 経常収益	1,083,377			
（1）医業収益	804,537			
① 入院収益	533,011			
② 外来収益	191,856			
診療収入計	724,867			
③ その他医業収益	79,670			
（うち他会計負担金）	36,753			
（2）医業外収益	278,840			
（うち国・都道府県補助金）	5,834			
（うち他会計補助・負担金）	254,597			
（うち長期前受金戻入）	13,274			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,148,313			
２ 経常費用	1,148,313			
（1）医業費用	1,117,571			
① 職員給与費	769,135	95.6	55.9	69.4
② 材料費	75,924	9.4	24.0	17.1
（うち薬品費）	26,926	3.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,959	6.1	11.1	5.8
③ 減価償却費	59,844	7.4	9.2	11.6
④ 経費	204,331	25.4	23.2	31.2
（うち委託料）	120,446	15.0	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	6,968			
⑥ 資産減耗費	1,369			
（2）医業外費用	30,742			
（うち支払利息）	1,575	0.2	1.7	2.1
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	-64,936			
損益 純損益	-64,936			
累積欠損金	185,978			
経常収支比率	94.3		98.0	98.0
医業収支比率	72.0		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	26.9		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	36.2		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	26.9		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	69.0		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
１ 固定資産	204,985,092
（1）有形固定資産	196,571,850
（2）無形固定資産	2,142,079
（3）投資その他の資産	6,271,163
２ 流動資産	20,481,384
（1）現金及び預金	3,877,298
（2）未収金及び未収収益	16,091,557
（3）貸倒引当金（△）	32,904
（4）貯蔵品	493,795
３ 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
１ 固定負債	124,761,614
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
（2）その他の企業債	803,300
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	7,000,000
（6）引当金	25,886,664
（7）リース債務	65,589
２ 流動負債	25,691,406
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
（2）その他の企業債	106,300
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	1,000,000
（5）引当金	2,677,641
（6）リース債務	31,891
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	8,140,798
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	12,263,377
（1）長期前受金	16,190,881
（2）長期前受金収益化累計額（△）	3,927,504
資本合計	62,829,595
１ 資本金	27,336,629
２ 剰余金	35,492,966
（1）資本剰余金	81,967,155
（2）利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大東病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	5,594 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	40	31.9	27.0	29.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	31.9	27.0	29.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.4	16.2	18.4

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	29.4
修正医業収支金額 (千円)	212,184

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	386,923	390,548
資本勘定繰入	42,848	42,848
計	429,771	433,396

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	615,523			
1 経常収益	615,523			
(1) 医業収益	217,031			
① 入院収益	129,851			
② 外来収益	70,680			
診療収入計	200,531			
③ その他医業収益	16,500			
(うち他会計負担金)	4,847			
(2) 医業外収益	398,492			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	385,701			
(うち長期前受金戻入)	11,667			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	740,160			
2 経常費用	740,160			
(1) 医業費用	721,299			
① 職員給与費	523,934	241.4	55.9	79.3
② 材料費	21,647	10.0	24.0	16.1
(うち薬品費)	5,135	2.4	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,504	7.6	11.1	5.0
③ 減価償却費	46,316	21.3	9.2	13.7
④ 経費	125,805	58.0	23.2	42.9
(うち委託料)	66,575	30.7	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	3,464			
⑥ 資産減耗費	133			
(2) 医業外費用	18,861			
(うち支払利息)	3,118	1.4	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-124,637			
損益 純損益	-124,637			
累積欠損金	4,471,716			
経常収支比率	83.2		98.0	95.6
医業収支比率	30.1		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	63.4		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	180.0		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	63.4		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	30.4		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	東和病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	4,154 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	68	82.2	86.9	82.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	82.2	86.9	82.8
平均在院日数（一般病床のみ）		21.7	20.0	20.1

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.4
修正医業収支金額 (千円)	807,343

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	88,801	94,044
資本勘定繰入	68,673	68,673
計	157,474	162,717

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益		916,216			
１ 経常収益		916,216			
（1）医業収益		834,285			
① 入院収益		547,503			
② 外来収益		234,033			
診療収入計		781,536			
③ その他医業収益		52,749			
（うち他会計負担金）		26,942			
（2）医業外収益		81,931			
（うち国・都道府県補助金）		-			
（うち他会計補助・負担金）		67,102			
（うち長期前受金戻入）		6,241			
（うち資本費繰入収益）		-			
（3）特別利益		-			
（うち他会計繰入金）		-			
総費用		977,610			
２ 経常費用		977,610			
（1）医業費用		923,734			
① 職員給与費		641,750	76.9	55.9	69.4
② 材料費		105,266	12.6	24.0	17.1
（うち薬品費）		71,992	8.6	12.4	10.6
（うち薬品費以外の医薬材料費）		33,243	4.0	11.1	5.8
③ 減価償却費		32,363	3.9	9.2	11.6
④ 経費		140,382	16.8	23.2	31.2
（うち委託料）		74,655	8.9	11.2	12.1
⑤ 研究研修費		2,912			
⑥ 資産減耗費		1,061			
（2）医業外費用		53,876			
（うち支払利息）		27,846	3.3	1.7	2.1
（3）特別損失		-			
損益	経常損益	-61,394			
	純損益	-61,394			
累積欠損金		-			
経常収支比率		93.7		98.0	98.0
医業収支比率		90.3		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率		10.3		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率		11.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率		10.3		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率		84.1		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
１ 固定資産	204,985,092
（1）有形固定資産	196,571,850
（2）無形固定資産	2,142,079
（3）投資その他の資産	6,271,163
２ 流動資産	20,481,384
（1）現金及び預金	3,877,298
（2）未収金及び未収収益	16,091,557
（3）貸倒引当金（△）	32,904
（4）貯蔵品	493,795
３ 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
１ 固定負債	124,761,614
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
（2）その他の企業債	803,300
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	7,000,000
（6）引当金	25,886,664
（7）リース債務	65,589
２ 流動負債	25,691,406
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
（2）その他の企業債	106,300
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	1,000,000
（5）引当金	2,677,641
（6）リース債務	31,891
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	8,140,798
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	12,263,377
（1）長期前受金	16,190,881
（2）長期前受金収益化累計額（△）	3,927,504
資本合計	62,829,595
１ 資本金	27,336,629
２ 剰余金	35,492,966
（1）資本剰余金	81,967,155
（2）利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	南光病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,691 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	359	58.0	61.3	61.7
感染症	-	-	-	-
計	359	58.0	61.3	61.7
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		986,984,123
標準財政規模 (千円)		398,811,844
財政力指数		0.36241
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	18.2
	将来負担比率 (%)	224.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	56.4
修正医業収支金額 (千円)	1,526,506

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,314,083	1,348,317
資本勘定繰入	262,363	262,363
計	1,576,446	1,610,680

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,910,908			
1 経常収益	2,910,908			
(1) 医業収益	1,541,239			
① 入院収益	1,194,041			
② 外来収益	298,030			
診療収入計	1,492,071			
③ その他医業収益	49,168			
(うち他会計負担金)	14,733			
(2) 医業外収益	1,369,669			
(うち国・都道府県補助金)	588			
(うち他会計補助・負担金)	1,333,584			
(うち長期前受金戻入)	10,429			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,025,018			
2 経常費用	3,025,018			
(1) 医業費用	2,707,644			
① 職員給与費	2,031,494	131.8	55.9	94.3
② 材料費	195,937	12.7	24.0	8.8
(うち薬品費)	113,388	7.4	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,067	1.5	11.1	1.1
③ 減価償却費	125,024	8.1	9.2	12.6
④ 経費	339,260	22.0	23.2	33.3
(うち委託料)	160,611	10.4	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	15,633			
⑥ 資産減耗費	296			
(2) 医業外費用	317,374			
(うち支払利息)	163,345	10.6	1.7	3.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-114,110			
損益 純損益	-114,110			
累積欠損金	3,989,088			
経常収支比率	96.2		98.0	100.2
医業収支比率	56.9		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	46.3		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	87.5		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	46.3		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	51.7		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	225,545,992
1 固定資産	204,985,092
(1) 有形固定資産	196,571,850
(2) 無形固定資産	2,142,079
(3) 投資その他の資産	6,271,163
2 流動資産	20,481,384
(1) 現金及び預金	3,877,298
(2) 未収金及び未収収益	16,091,557
(3) 貸倒引当金 (△)	32,904
(4) 貯蔵品	493,795
3 繰延資産	79,516
負債合計	162,716,397
1 固定負債	124,761,614
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	91,006,061
(2) その他の企業債	803,300
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,886,664
(7) リース債務	65,589
2 流動負債	25,691,406
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,356,754
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,677,641
(6) リース債務	31,891
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,140,798
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,263,377
(1) 長期前受金	16,190,881
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,927,504
資本合計	62,829,595
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	35,492,966
(1) 資本剰余金	81,967,155
(2) 利益剰余金	-46,474,189
負債・資本合計	225,545,992
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	盛岡市
病院名	盛岡市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,668 ㎡	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	13	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	180	84.3	79.2	78.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	51.9	52.8	49.7
感染症	8	-	-	-
計	268	72.1	68.9	67.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.2	18.2	17.3

設立団体の状況

人口 (人)		297,631
決算規模 (千円)		109,255,976
標準財政規模 (千円)		64,294,344
財政力指数		0.74
経常収支比率 (%)		94.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.5
	将来負担比率 (%)	64.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	90.2
修正医業収支金額 (千円)	3,497,706

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	330,919	332,210
資本勘定繰入	325,046	500,306
計	655,965	832,516

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29年度	109,988	3.1
28年度	31,681	1.0
27年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	210.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	109,988
健全化法上の資金不足比率 (%)	3.0
地財法上の資金不足額 (千円)	109,988
地財法上の資金不足比率 (%)	3.0

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,118,567			
1 経常収益	4,118,552			
(1) 医業収益	3,550,216			
① 入院収益	2,583,553			
② 外来収益	749,900			
診療収入計	3,333,453			
③ その他医業収益	216,763			
(うち他会計負担金)	52,510			
(2) 医業外収益	568,336			
(うち国・都道府県補助金)	21,350			
(うち他会計補助・負担金)	279,700			
(うち長期前受金戻入)	249,655			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	15			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,134,957			
2 経常費用	4,114,279			
(1) 医業費用	3,876,268			
① 職員給与費	2,153,393	60.7	55.9	59.2
② 材料費	673,028	19.0	24.0	19.6
(うち薬品費)	278,352	7.8	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	394,676	11.1	11.1	9.2
③ 減価償却費	220,714	6.2	9.2	10.4
④ 経費	814,064	22.9	23.2	27.3
(うち委託料)	519,069	14.6	11.2	11.8
⑤ 研究研修費	9,881			
⑥ 資産減耗費	5,188			
(2) 医業外費用	238,011			
(うち支払利息)	106,808	3.0	1.7	1.8
(3) 特別損失	20,678			
損益 経常損益	4,273			
損益 純損益	-16,390			
累積欠損金	7,485,607			
経常収支比率	100.1		98.0	96.1
医業収支比率	91.6		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	92.0		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,680,446
1 固定資産	5,058,889
(1) 有形固定資産	5,057,508
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	1,224
2 流動資産	621,557
(1) 現金及び預金	2,746
(2) 未収金及び未収収益	591,857
(3) 貸倒引当金 (△)	3,345
(4) 貯蔵品	30,299
3 繰延資産	-
負債合計	9,981,974
1 固定負債	8,293,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,574,499
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,623,120
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,095,443
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,253,929
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	522,384
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	119,486
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	303,000
(8) 未払金及び未払費用	294,403
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	434,983
(1) 長期前受金	1,431,150
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	996,167
資本合計	-4,301,528
1 資本金	2,651,958
2 剰余金	-6,953,486
(1) 資本剰余金	532,121
(2) 利益剰余金	-7,485,607
負債・資本合計	5,680,446
不良債務	109,988
実質資金不足額	109,988
資本不足額 (△)	4,301,528
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	3,866,545
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	一関市
病院名	一関市国保藤沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,736 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	54	79.0	82.9	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	79.0	82.9	83.3
平均在院日数（一般病床のみ）		17.1	17.1	19.3

設立団体の状況

人口 (人)		121,583
決算規模 (千円)		65,426,399
標準財政規模 (千円)		40,789,878
財政力指数		0.37
経常収支比率 (%)		92.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.6
	将来負担比率 (%)	86.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.9
修正医業収支金額 (千円)	905,179

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	112,949	112,949
資本勘定繰入	70,840	70,840
計	183,789	183,789

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,088,414			
１ 経常収益	1,082,743			
（1）医業収益	941,473			
① 入院収益	492,774			
② 外来収益	374,485			
診療収入計	867,259			
③ その他医業収益	74,214			
（うち他会計負担金）	36,294			
（2）医業外収益	141,270			
（うち国・都道府県補助金）	3,121			
（うち他会計補助・負担金）	76,655			
（うち長期前受金戻入）	54,944			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	5,671			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,059,614			
２ 経常費用	1,059,614			
（1）医業費用	1,018,359			
① 職員給与費	582,429	61.9	55.9	69.4
② 材料費	137,763	14.6	24.0	17.1
（うち薬品費）	87,061	9.2	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,430	4.3	11.1	5.8
③ 減価償却費	100,351	10.7	9.2	11.6
④ 経費	194,941	20.7	23.2	31.2
（うち委託料）	74,907	8.0	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	1,899			
⑥ 資産減耗費	976			
（2）医業外費用	41,255			
（うち支払利息）	14,286	1.5	1.7	2.1
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	23,129			
損益 純損益	28,800			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.2		98.0	98.0
医業収支比率	92.5		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	10.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	91.5		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,080,652
１ 固定資産	1,677,379
（1）有形固定資産	1,222,376
（2）無形固定資産	1,551
（3）投資その他の資産	453,452
２ 流動資産	403,273
（1）現金及び預金	215,737
（2）未収金及び未収収益	183,552
（3）貸倒引当金（△）	3,197
（4）貯蔵品	7,181
３ 繰延資産	-
負債合計	1,355,434
１ 固定負債	660,957
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	568,072
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	92,785
（7）リース債務	-
２ 流動負債	156,746
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	85,859
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	27,956
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	38,230
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	537,731
（1）長期前受金	1,020,985
（2）長期前受金収益化累計額（△）	483,254
資本合計	725,218
１ 資本金	384,554
２ 剰余金	340,664
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	340,664
負債・資本合計	2,080,652
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	八幡平市
病院名	八幡平市国民健康保険西根病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,078 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	3	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	60	47.2	55.0	59.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	47.2	55.0	59.6
平均在院日数（一般病床のみ）		24.7	26.0	23.7

設立団体の状況

人口 (人)		26,355
決算規模 (千円)		21,270,876
標準財政規模 (千円)		11,865,291
財政力指数		0.29
経常収支比率 (%)		92.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	12.7
	将来負担比率 (%)	8.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	60.1
修正医業収支金額 (千円)	487,358

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	315,453	316,106
資本勘定繰入	24,106	25,016
計	339,559	341,122

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	844,511			
1 経常収益	844,511			
(1) 医業収益	530,182			
① 入院収益	221,993			
② 外来収益	220,918			
診療収入計	442,911			
③ その他医業収益	87,271			
(うち他会計負担金)	42,824			
(2) 医業外収益	314,329			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	273,282			
(うち長期前受金戻入)	9,378			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	813,726			
2 経常費用	813,726			
(1) 医業費用	810,290			
① 職員給与費	438,636	82.7	55.9	69.4
② 材料費	101,265	19.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	60,069	11.3	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,863	7.7	11.1	5.8
③ 減価償却費	47,975	9.0	9.2	11.6
④ 経費	218,318	41.2	23.2	31.2
(うち委託料)	93,445	17.6	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	4,084			
⑥ 資産減耗費	12			
(2) 医業外費用	3,436			
(うち支払利息)	1,506	0.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	30,785			
損益 純損益	30,785			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.8		98.0	98.0
医業収支比率	65.4		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	37.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	59.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	37.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	64.9		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,035,541
1 固定資産	665,177
(1) 有形固定資産	664,936
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,370,364
(1) 現金及び預金	1,291,823
(2) 未収金及び未収収益	72,442
(3) 貸倒引当金 (△)	500
(4) 貯蔵品	6,599
3 繰延資産	-
負債合計	437,212
1 固定負債	319,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	319,062
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	83,811
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,784
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,332
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,164
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	34,339
(1) 長期前受金	90,540
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	56,201
資本合計	1,598,329
1 資本金	1,237,112
2 剰余金	361,217
(1) 資本剰余金	61,178
(2) 利益剰余金	300,039
負債・資本合計	2,035,541
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	奥州市
病院名	奥州市総合水沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,726 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	164	78.1	80.7	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	168	76.2	78.8	81.3
平均在院日数（一般病床のみ）		13.9	14.2	14.0

設立団体の状況

人口 (人)		119,422
決算規模 (千円)		56,828,876
標準財政規模 (千円)		34,920,316
財政力指数		0.42
経常収支比率 (%)		95.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.2
	将来負担比率 (%)	114.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	72.1
修正医業収支金額 (千円)	2,858,189

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,094,065	1,232,509
資本勘定繰入	86,403	86,403
計	1,180,468	1,318,912

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	43.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,173,224			
1 経常収益	4,173,215			
(1) 医業収益	3,016,269			
① 入院収益	1,636,879			
② 外来収益	1,048,911			
診療収入計	2,685,790			
③ その他医業収益	330,479			
(うち他会計負担金)	158,080			
(2) 医業外収益	1,156,946			
(うち国・都道府県補助金)	45,353			
(うち他会計補助・負担金)	1,074,429			
(うち長期前受金戻入)	18,664			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,096,934			
2 経常費用	4,094,513			
(1) 医業費用	3,963,582			
① 職員給与費	2,144,793	71.1	55.9	59.8
② 材料費	627,913	20.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	352,171	11.7	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	249,407	8.3	11.1	8.0
③ 減価償却費	206,546	6.8	9.2	10.4
④ 経費	966,441	32.0	23.2	31.2
(うち委託料)	363,008	12.0	11.2	12.8
⑤ 研究研修費	9,960			
⑥ 資産減耗費	7,929			
(2) 医業外費用	130,931			
(うち支払利息)	20,615	0.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	2,421			
損益 経常損益	78,702			
損益 純損益	76,290			
累積欠損金	1,288,255			
経常収支比率	101.9		98.0	96.3
医業収支比率	76.1		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	29.5		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	40.9		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	29.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	71.8		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,022,912
1 固定資産	4,238,707
(1) 有形固定資産	4,237,605
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,784,205
(1) 現金及び預金	2,148,391
(2) 未収金及び未収収益	613,467
(3) 貸倒引当金 (△)	2,600
(4) 貯蔵品	22,347
3 繰延資産	-
負債合計	2,064,454
1 固定負債	1,263,608
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,263,608
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	603,591
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	146,013
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	173,933
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	283,519
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	197,255
(1) 長期前受金	584,078
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	386,823
資本合計	4,958,458
1 資本金	6,254,778
2 剰余金	-1,296,320
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-1,498,821
負債・資本合計	7,022,912
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	奥州市
病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,705 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	48	67.3	78.6	82.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	67.3	78.6	82.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.9	19.5	21.3

設立団体の状況

人口 (人)		119,422
決算規模 (千円)		56,828,876
標準財政規模 (千円)		34,920,316
財政力指数		0.42
経常収支比率 (%)		95.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.2
	将来負担比率 (%)	114.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	65.3
修正医業収支金額 (千円)	730,123

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	213,519	226,867
資本勘定繰入	59,466	59,466
計	272,985	286,333

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	43.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	977,222			
1 経常収益	976,722			
(1) 医業収益	768,101			
① 入院収益	294,383			
② 外来収益	401,534			
診療収入計	695,917			
③ その他医業収益	72,184			
(うち他会計負担金)	37,978			
(2) 医業外収益	208,621			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	188,889			
(うち長期前受金戻入)	13,027			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	500			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,161,632			
2 経常費用	1,161,002			
(1) 医業費用	1,118,802			
① 職員給与費	729,224	94.9	55.9	79.3
② 材料費	111,952	14.6	24.0	16.1
(うち薬品費)	66,743	8.7	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,922	5.1	11.1	5.0
③ 減価償却費	86,301	11.2	9.2	13.7
④ 経費	182,722	23.8	23.2	42.9
(うち委託料)	103,276	13.4	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	2,881			
⑥ 資産減耗費	5,722			
(2) 医業外費用	42,200			
(うち支払利息)	16,929	2.2	1.7	1.5
(3) 特別損失	630			
損益 経常損益	-184,280			
損益 純損益	-184,410			
累積欠損金	338,243			
経常収支比率	84.1		98.0	95.6
医業収支比率	68.7		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	23.2		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	29.5		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	23.2		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	64.6		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,022,912
1 固定資産	4,238,707
(1) 有形固定資産	4,237,605
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,784,205
(1) 現金及び預金	2,148,391
(2) 未収金及び未収収益	613,467
(3) 貸倒引当金 (△)	2,600
(4) 貯蔵品	22,347
3 繰延資産	-
負債合計	2,064,454
1 固定負債	1,263,608
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,263,608
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	603,591
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	146,013
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	173,933
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	283,519
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	197,255
(1) 長期前受金	584,078
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	386,823
資本合計	4,958,458
1 資本金	6,254,778
2 剰余金	-1,296,320
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-1,498,821
負債・資本合計	7,022,912
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	葛巻町
病院名	国保葛巻病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	5,962 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	5	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	42	60.3	42.7	42.8
療養	18	78.1	90.1	73.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	65.6	53.7	49.9
平均在院日数（一般病床のみ）		19.1	19.0	18.0

設立団体の状況

人口 (人)		6,344
決算規模 (千円)		7,231,767
標準財政規模 (千円)		3,708,141
財政力指数		0.15
経常収支比率 (%)		86.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.4
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	60.2
修正医業収支金額 (千円)	542,475

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	247,771	355,219
資本勘定繰入	253,346	501,382
計	501,117	856,601

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	103.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,070,621			
１ 経常収益	875,203			
（1）医業収益	585,557			
① 入院収益	278,060			
② 外来収益	229,898			
診療収入計	507,958			
③ その他医業収益	77,599			
（うち他会計負担金）	43,082			
（2）医業外収益	289,646			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	212,137			
（うち長期前受金戻入）	58,155			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	195,418			
（うち他会計繰入金）	100,000			
総費用	1,252,930			
２ 経常費用	1,166,215			
（1）医業費用	901,036			
① 職員給与費	465,422	79.5	55.9	69.4
② 材料費	99,695	17.0	24.0	17.1
（うち薬品費）	51,327	8.8	12.4	10.6
（うち薬品費以外の医薬材料費）	38,841	6.6	11.1	5.8
③ 減価償却費	29,414	5.0	9.2	11.6
④ 経費	298,114	50.9	23.2	31.2
（うち委託料）	81,537	13.9	11.2	12.1
⑤ 研究研修費	7,754			
⑥ 資産減耗費	637			
（2）医業外費用	265,179			
（うち支払利息）	6,243	1.1	1.7	2.1
（3）特別損失	86,715			
損益 経常損益	-291,012			
損益 純損益	-182,309			
累積欠損金	605,535			
経常収支比率	75.0		98.0	98.0
医業収支比率	65.0		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	29.2		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	43.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	33.2		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	53.2		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,065,039
１ 固定資産	3,289,367
（1）有形固定資産	3,289,367
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	-
２ 流動資産	775,672
（1）現金及び預金	633,690
（2）未収金及び未収収益	146,221
（3）貸倒引当金（△）	11,611
（4）貯蔵品	7,372
３ 繰延資産	-
負債合計	3,661,968
１ 固定負債	2,905,712
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,596,904
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	308,808
（7）リース債務	-
２ 流動負債	93,382
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,428
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	24,859
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	57,076
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	662,874
（1）長期前受金	733,525
（2）長期前受金収益化累計額（△）	70,651
資本合計	403,071
１ 資本金	997,606
２ 剰余金	-594,535
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-594,535
負債・資本合計	4,065,039
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	西和賀町
病院名	町立西和賀さわうち病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,451 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	40	63.0	65.1	65.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	63.0	65.1	65.2
平均在院日数（一般病床のみ）		21.1	19.5	19.4

設立団体の状況

人口 (人)		5,880
決算規模 (千円)		7,262,437
標準財政規模 (千円)		4,214,840
財政力指数		0.15
経常収支比率 (%)		88.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.0
	将来負担比率 (%)	73.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	55.1
修正医業収支金額 (千円)	507,857

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	279,034	279,704
資本勘定繰入	20,043	40,088
計	299,077	319,792

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	106.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	862,076			
1 経常収益	862,076			
(1) 医業収益	546,428			
① 入院収益	211,784			
② 外来収益	271,340			
診療収入計	483,124			
③ その他医業収益	63,304			
(うち他会計負担金)	38,571			
(2) 医業外収益	315,648			
(うち国・都道府県補助金)	1,405			
(うち他会計補助・負担金)	241,133			
(うち長期前受金戻入)	66,316			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	995,459			
2 経常費用	995,459			
(1) 医業費用	921,313			
① 職員給与費	422,912	77.4	55.9	79.3
② 材料費	103,636	19.0	24.0	16.1
(うち薬品費)	60,306	11.0	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,481	6.9	11.1	5.0
③ 減価償却費	170,891	31.3	9.2	13.7
④ 経費	219,527	40.2	23.2	42.9
(うち委託料)	75,854	13.9	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	3,430			
⑥ 資産減耗費	917			
(2) 医業外費用	74,146			
(うち支払利息)	1,467	0.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-133,383			
損益 純損益	-133,383			
累積欠損金	583,795			
経常収支比率	86.6		98.0	95.6
医業収支比率	59.3		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	32.4		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	51.2		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	32.4		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	58.5		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,765,374
1 固定資産	2,378,874
(1) 有形固定資産	2,229,233
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	149,641
2 流動資産	386,500
(1) 現金及び預金	286,840
(2) 未収金及び未収収益	84,157
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	15,503
3 繰延資産	-
負債合計	1,035,572
1 固定負債	422,636
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	337,500
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	82,405
(7) リース債務	2,731
2 流動負債	143,963
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	44,924
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,085
(6) リース債務	3,566
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	72,388
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	468,973
(1) 長期前受金	701,065
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	232,092
資本合計	1,729,802
1 資本金	2,313,445
2 剰余金	-583,643
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-583,643
負債・資本合計	2,765,374
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(29 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	洋野町
病院名	国保種市病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,438 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	2	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一般	45	60.7	64.3	60.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	60.7	64.3	60.3
平均在院日数（一般病床のみ）		19.3	20.6	18.4

設立団体の状況

人口 (人)		16,693
決算規模 (千円)		11,188,490
標準財政規模 (千円)		6,785,591
財政力指数		0.24
経常収支比率 (%)		90.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.0
	将来負担比率 (%)	27.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	71.3
修正医業収支金額 (千円)	677,694

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	177,424	177,174
資本勘定繰入	19,845	12,866
計	197,269	190,040

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
29 年度	-	-
28 年度	-	-
27 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	868,119			
1 経常収益	867,600			
(1) 医業収益	722,473			
① 入院収益	360,733			
② 外来収益	292,606			
診療収入計	653,339			
③ その他医業収益	69,134			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	145,127			
(うち国・都道府県補助金)	671			
(うち他会計補助・負担金)	132,395			
(うち長期前受金戻入)	8,419			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	519			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,037,768			
2 経常費用	982,739			
(1) 医業費用	950,802			
① 職員給与費	510,922	70.7	55.9	79.3
② 材料費	167,505	23.2	24.0	16.1
(うち薬品費)	104,086	14.4	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,178	6.8	11.1	5.0
③ 減価償却費	87,541	12.1	9.2	13.7
④ 経費	177,859	24.6	23.2	42.9
(うち委託料)	73,840	10.2	11.2	16.0
⑤ 研究研修費	3,473			
⑥ 資産減耗費	3,502			
(2) 医業外費用	31,937			
(うち支払利息)	2,370	0.3	1.7	1.5
(3) 特別損失	55,029			
損益 経常損益	-115,139			
損益 純損益	-169,649			
累積欠損金	-			
経常収支比率	88.3		98.0	95.6
医業収支比率	76.0		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	20.4		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	24.5		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	20.4		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	70.3		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,995,898
1 固定資産	835,857
(1) 有形固定資産	835,636
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,160,041
(1) 現金及び預金	646,243
(2) 未収金及び未収収益	502,561
(3) 貸倒引当金 (△)	2,160
(4) 貯蔵品	13,397
3 繰延資産	-
負債合計	528,742
1 固定負債	345,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	131,242
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	201,984
(7) リース債務	12,713
2 流動負債	97,460
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,082
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,965
(6) リース債務	5,348
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	85,343
(1) 長期前受金	163,854
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	78,511
資本合計	1,467,156
1 資本金	1,389,147
2 剰余金	78,009
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	78,009
負債・資本合計	1,995,898
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。